

平成28年度第2回 しが新事業応援ファンド助成金交付事業 一覧

No.	事業者名	採択事業	本社住所	代表者	事業者市町名	事業名	事業概要	資源の種類	備考
1	奥永源寺資源活性化の会	開発	東近江市北坂町635番地	鋒山 己之助	東近江市	地域資源「政所茶」を高品質化する「ウルトラファインバブル」装置の開発	水中に直径1 μ m程度の気泡を安定的に存在させるウルトラファインバブル技術が開発され、肥料に頼らずに農産物の収量を増やすことが可能となった。この技術を政所茶に適用し、最適な灌水技術を開発して、政所茶の収量を増やす。	農林水産物	
2	横山定治	開発	大津市南郷二丁目26-24	横山 定治	大津市	地域資源「琵琶湖産鮎」を活用した新規魚醤油の開発事業	琵琶湖産鮎を麹分解し、呈味性が高く、欠点とされる魚臭(Fishy smell)を殆ど無くした魚醤油を、新規製造法を用いて開発する。地域特産物、土産、つけ醤油、各種料理への使用など、滋賀県内外で広く受け入れられるようにする。	農林水産物	
3	株式会社 アンデケン	開発	近江八幡市鷹飼町551	島田 隆子	近江八幡市	地域資源「古代米」を活用したロールケーキの開発事業	古代米の黒米を用いて“しっとり、もちもち、ふわふわ”したロールケーキを開発する。地域の素材を活用した健康・観光・環境につながる新商品であり、チーズケーキに続く当社の目玉商品とするとともに、滋賀の特産品となることも目指す。	農林水産物	
4	神保真珠商店	開発	大津市桜野町1-15-16	伊吹 敏明	大津市	地域資源「ビワパール」を活用した携帯アクセサリケースの開発事業	多くの女性に、もっとアクセサリを楽しむ、味方にしてもらいたいという思いから「携帯アクセサリケース」を開発する。ケースをビワパールで装飾し、一日の中でアクセサリを着替えるというライフスタイルも同時に提案する。	農林水産物	
5	スリールパティシエオガワ	開発	彦根市肥田町1005-6	小川 英彦	彦根市	地域資源「近江米」「滋賀の地酒」を活用した洋菓子試作開発事業	小麦粉を使わず、米粉を用いて、ホロホロ感、サクサク感、のある新感覚のクッキーを開発する。また、既存ギフト商品に米粉と地酒を活用してモチリ感のある新商品を開発することで、当社のギフト用商品ラインアップを拡充する。	農林水産物	
6	株式会社 千紀園	開発	草津市上笠2-11-8	大石 幸弘	草津市	地域資源「近江の茶」を活用したデザートドリンク開発事業	日本茶にチョコレート、生クリーム等を使用したドリンクメニューを開発します。老若男女が楽しめるドリンクを通して、心落ち着く日本茶の魅力や飛躍した面白さを提案し、「近江の茶」を明るく楽しいというブランドイメージに一新します。	農林水産物	
7	株式会社 政所園	開発	彦根市錦町3-15	小椋 政昭	彦根市	地域資源「近江の茶」を活用した新商品開発事業	伝統ある近江のお茶を、もっと身近に楽しんでもらえるような商品として開発し、新しいお茶のスタイルを提案する。①コーヒー感覚で楽しめるお茶のエスプレッソ、②秀吉と三成の出会い「三献茶」、③当店オリジナル「抹茶」。	農林水産物	
8	琵琶水産 株式会社	開発	高島市今津町浜分612-4	阪田 嘉治	高島市	地域資源「琵琶湖産鮎・ビワマス」を活用した試作開発事業	琵琶湖の代表的な水産物を骨まで食べられる煮魚とします。開発1年目は鮎を商品化し、2年目の今回は、ビワマスを理想とする味・食感・栄養価を確立して商品化します。また、これらを幅広く普及させることで、滋賀の食文化を守ります。	農林水産物	
9	滋賀麻工業 株式会社	開発	愛知郡愛荘町市583番地	山田 清和	愛荘町	地域資源「湖東麻織物(近江上布)」を活用した葎入り洗える麻わた開発事業	優れた機能を持つ弊社の特許製品「洗える麻わた」に、琵琶湖の葎が持つ天然の清潔機能(消臭性・抗菌性・カビ抵抗性)を付加した新商品を開発する。弊社は、この事業を通して地場産業の活性化や、葎の使用による琵琶湖の環境保全に貢献する。	鉱工業品	
10	長岡産業 株式会社	開発	大津市粟津町2番61号	前田 芳一	大津市	地域資源「プラスチック製品」を活用した導電材料の開発事業	静電気除去などに利用できる自社開発の透明導電性フィルム「スタクリア™」について、より多くの材料にコーティングできるように改良するとともに、導電性の回路パターンも形成可能とすることで、適用領域を拡大する。	鉱工業品	

平成28年度第2回 しが新事業応援ファンド助成金交付事業 一覧

No.	事業者名	採択事業	本社住所	代表者	事業者市町名	事業名	事業概要	資源の種類	備考
11	株式会社 近畿予防医学研究所	開発	大津市湖城が丘19-9	広田 周一	大津市	地域資源「医療・健康機器」を活用した 高齢者生活支援サポートシステム開発事業	専門職が在籍するサービス付き高齢者向け住宅「ここあ」を拠点として、地域住民がタブレットやスマホで同拠点と繋ぎ、種々のサービスを楽しむシステムを開発する。これにより、地域住民が生き生きと暮らせる社会作りを目指す。	鉱工業品	
12	株式会社トオツ力種苗園芸	開発	草津市大路1丁目15-39	遠塚 政弘	草津市	地域資源「金属製品」を活用した 高耐久性園芸ハウスの開発事業	農業用パイプハウスの材料、形状、組立構造を基本設計から見直し、従来製品より耐久性(風害・雪害)に優れ、安価で提供できるようにする。これにより、農業従事者の安全、安心、経費削減に寄与する。	鉱工業品	
13	株式会社 Local Development	開発	大津市長等2-8-32	福本 正馬	大津市	地域資源「鮎ずし」を活用した ピザ商品開発事業	「滋賀県の食財」×「石窯料理」というコンセプトで石窯ピザのパッケージ商品を開発します。美味しく・健康に良く・食べやすく・近江の地酒に合う、新たな滋賀の特産品となることを目指します。	鉱工業品	
14	廣瀬バルブ工業 株式会社	開発	彦根市芹川町435	小野 慎一	彦根市	地域資源「彦根バルブ」を活用した 水用4ポート3位置方向制御弁の開発事業	環境性・衛生性を必要とする業界のうち、これからの成長が期待され、市場化を最も望む声の大きい健康・介護用浴槽業界に向けて、新しい水圧駆動システム(アクアドライブシステム・ADS)用4ポート3位置方向制御弁を開発する。	鉱工業品	
15	スマック 株式会社	開発	大阪市中央区城見2-1-61	河原 定夫	大津市	地域資源「電子機器」を活用した マルチ電力変換装置の開発事業	エンジン発電機や再生エネルギー等の新エネルギー源を入力として、AC及びDC電源を取出せる「マルチ電力変換装置」を開発する。量産プロトモデルを用いて商用車へのシステム応用とフィールドテスト、改良を行い量産化の目処を立てる。	鉱工業品	
16	草津電機 株式会社	開発	草津市東草津二丁目3番38号	北村 嘉英	草津市	地域資源「金属製品」を活用した ファンユニット開発事業	モータ事業で培った設計・製造・販売力を生かし、大手が未だ参入していない高付加価値のファンユニットを3ヶ年計画で開発する。2年目は厨房機器から医療機器まで幅広い業界をマーケティングし商品開発のターゲットを絞り込む。	鉱工業品	
17	地域おこし協力隊 前川真司	開発	東近江市君ヶ畑町844番地	前川 真司	東近江市	地域資源「万葉の植物「ムラサキ」」を活用した シコンコスメの開発事業	絶滅危惧種ムラサキの根には薬用成分があり、漢方剤として使われてきたが、現在市場に出回っているシコンは殆どが中国産である。今回、国産シコンを用いたハンドクリーム・美容液・育毛剤等の地域コスメを開発し、地方創生に挑戦する。	農林水産物	
18	丸安茶業 株式会社	開発・販路	甲賀市土山町頓宮267	前野 安司	甲賀市	地域資源「近江の茶」を活用した Tea * Cute試作開発・販路開拓事業	抹茶より粒度の細かい茶の微粉末に砂糖や果実などを加え、固形化して、茶の固定観念を根底から覆したコンセプトの「かわいい」新商品を開発する。美容と健康、かわいさとおしゃれに関心度の高い女性に新たな価値を提供する。	農林水産物	
19	株式会社 アートプラン	開発	彦根市川瀬馬場町750-7	渡辺 正	彦根市	地域資源「医療・健康機器」を活用した 移乗介助ロボットの開発事業	当社は、下半身に障害があっても「おんぶ」の姿勢が出来れば、ベッド⇄車いす等への移乗が行える日本初のロボットを販売している。本事業では「おんぶ」の姿勢が出来ない人でも移乗でき、介護施設の利便性も向上させた商品を開発します。	鉱工業品	
20	株式会社 ひらつか建築	販路	犬上郡多賀町多賀1835-1	平塚 一弘	多賀町	地域資源「びわ湖材」を活用した オリジナル木製品の販路開拓事業	斬新なデザインを取入れた新商品を開発した。①組み木のツールとテーブル、②組立型の脚立とテント、③近江の伝統技術・文化を取入れた新商品、④家具と音楽を融合させた新商品。これらの販路を国内外に向けて開拓し、発信する。	農林水産物	

平成28年度第2回 しが新事業応援ファンド助成金交付事業 一覧

No.	事業者名	採択事業	本社住所	代表者	事業者市町名	事業名	事業概要	資源の種類	備考
21	株式会社 杉岡織布	販路	高島市新旭町太田1700	杉岡 定弘	高島市	地域資源「高島ちぢみ」を活用した生地及び縫製品の販路開拓発事業	「高島ちぢみ」の機能的な良さを持ちながら、「先染めの多色織」で彩り豊かな生地を開発し、縫製品にも展開してきた。開発した商品を展示会に出展することで、関東圏のアパレル・百貨店・量販店など広範囲に向けて発信する。	鉱工業品	
22	株式会社 メディカルフロント	販路	草津市野路東1-1-1立命館大学BKCインキュベータ	山本 敏幸	草津市	地域資源「医療・健康機器」を活用した 創傷・皮膚保護商品の販路開拓事業	非常に薄くて目立たない皮膚保護粘着テープを開発した。本商品は、傷やニキビの処置ができ、しみや深いしわ対策などにも使え、テープ上に化粧もできる優れた性能を持つ。今後、OEM販売と、自社ブランドのNET販売で販促する。	鉱工業品	
23	協和工業 株式会社	販路	東近江市小田苅町1790番地	清水 重信	東近江市	地域資源「彦根バルブ」を活用したカムレバーロック式急速空気弁の販路開拓事業	送水管内に発生した空気を安定して排気でき、メンテナンス性に優れた農業用カムレバーロック式急速空気弁を開発した。全国自治体の水道関係者やコンサルタントが多数来場する展示会に新商品を出品し、販路を拡大する。	鉱工業品	
24	合同会社 シンプレスト	販路	米原市岩脇511-34	宮川 英之	米原市	地域資源「電子機器」を活用した 麺版無線式温度管理システム装置『Tensens』の販路開拓事業	酒造りに必要な麺の温度管理を行うシステムを開発した。麺の温度を無線でクラウドサーバに自動送信し、目標温度に到達時点でスマホにアラームを出すことで、作業を円滑に行える。展示会出展やHP作成により、販売拡大を目指す。	鉱工業品	
25	有限会社 小川 顕三陶房	販路	甲賀市信楽町長野755-1	小川 記一	甲賀市	地域資源「信楽焼」を活用した 和モダンテースト陶食器の販路開拓事業	独自の陶土調合技術と焼成技術の組合せで、信楽焼の土味と現代的な表情が融合した「和モダンの陶食器」を開発した。和モダンを嗜好する顧客への直販、和モダンに興味を持つ新規取引先の開拓、を目的として展示会出展等の販路開拓に取り組む。	鉱工業品	
26	美成産業 株式会社	販路	彦根市後三条町138	宮脇 國雄	彦根市	地域資源「彦根ファンデーション」を活用した 犬用ヘルニア予防サポーター販路開拓事業	ミニチュアダックス向けのヘルニア予防サポーターを開発した。肌に優しい素材と伸縮性のある素材を組み合わせ、飼い主が満足できる商品に仕上がった。これをPet博に出展し、ホームページを充実させることで販売促進に繋げる。	鉱工業品	
27	株式会社 清原	販路	守山市古高町477-15	清原 大晶	守山市	地域資源「布帛・ニット縫製品」「ふくさ」の縫製技術を活用した 新アイテムの販路開拓事業	開発した新商品「化粧筆ふくさ」や「ハレの日のふくさ」など「大切なものを『包む』」アイテムの本格販売を目的として、ファッション系の展示会出展や総合カタログの作成を行う。	鉱工業品	